

リード競技(予選 2 ルート)用リザルトサービスのためのワークシート

2015/08/19 版

予選は全員が 2 ルートを登り、そのトータルで決勝進出者を決める形式(国際大会の標準的な形式)の成績処理のためのワークシートです。以前はこの形式はユース大会のみでしたが、2009 年から、通常のワールドカップでもこの形式で予選を実施するようになりました。

予選の 2 ルートの成績の総合は次のように行います。まず、ルートごとに各選手の順位をもとにポイントを計算します。基本的には順位がそのままポイントになりますが、同着が出た場合は次のように計算します。たとえば 2 位が 3 人いた場合、2 位、3 位、4 位のポイントの平均(= (2+3+4)/3)がその 3 名のポイントになります。このように計算した各選手の各ルートごとのポイントの相乗平均が、その選手の総合ポイントになります。

予選の各ルートの競技順は、最初のルートは原則としてランダムです。そして 2 本目では、最初のルートのオーダーを半分に分けて前半と後半を入れ替えます。以前は単純に 2 本目は 1 本目の逆順だったのですが、選手にすれば普通は最初と最初は嫌なものですから、このような形になったようです。

このワークシートでは、最初に選手リストのシート上からマクロで予選競技順を作成すれば、最初のルートと 2 番目のルートが一度に自動的に生成されます。

また現在のルールでは、2 本の内 1 本のルートを何らかの理由で登らなかった場合、そのルートの成績は最下位扱いになります。そのルートを登った選手の中で最下位の選手の下位と言うことで、40 人参加の場合では 40 位。登らなかった選手が 2 人なら 2 名とも 39 位として扱うということです。この場合、登らなかった場合でも何らかのデータを入力しないと順位が出ないため処理できなくなります。そこで“初期設定”シートの「棄権」欄で定義した文言(未定義の場合は「棄権」)を成績欄(J 列)に入力します。

それ以外の基本的な使用法は、リード競技用のシートと同じですので、そちらの解説(readme_1.pdf)を参照してください。なお事前に競技順を発表している場合、当日の出場キャンセルについては、“選手名簿”シートの個人データのみを削除した方が処理が楽です。こうすると、予選の入力シートにその選手の氏名が表示されなくなり、セルの背景が灰色になります。この方が事前に発表した競技順とのずれがなく、混乱が起りにくいと思います。

注意

- ・このシートの使用/再配布は自由ですが、使用した結果について、作者は一切の責任を負いません。自己責任において使用してください。また、現行バージョンはベータ扱いです。バグなどお気づきの点は下記までお知らせください。
- ・余裕がないため、当面 00o 版の開発を中止します。
- ・2014/08/30 f 版より、動作検証が困難なため、Excel 版も Excel2007 以降の形式(拡張子 xlsx)のみの配布とします。

日本フリークライミング協会 競技委員会 山本和幸 (tricom7@gmail.com)

2015/08/18 版の変更点

- ・2015/05/03 版での変更時のミスで、決勝成績のHTML出力ができないバグの修正。
- ・ユニコードにしかない文字が氏名などに含まれている場合、HTML出力ができなかったのを修正。

2015/05/03 版の変更点

- ・IFSCルール2015に従い、決勝で同着の場合に時間記録を考慮するのを3位以内のみとしました。

2015/04/05 版の変更点

・2014/12/26 で、決勝の時間記録入力が入列になったが、決勝のデータクリアの仕様がそれに合わせて変更されていなかったため、メニューからデータを消去すると時間記録を考慮した順位欄（0列）の数式が消去されてしまうのを修正。

2014/12/26 版の変更点

- ・準決勝以降のラウンドで、棄権した選手の成績の扱いが不完全だったのを修正。
- ・決勝の時間記録入力が入列に分かれていたのを1列に変更（3分30秒は、3.30と入力）。

2014/11/08 版の変更点

・「初期設定」シート上の競技順、成績アップロードのための諸設定が空欄だと、メニューにアップロード関係の項目が表示されないように変更。

2014/08/14 版の変更点

- ・項目として選手の生年を追加し、全体のレイアウトを修正。
- ・競技順とリザルトをFTPサーバーに直接アップロードする機能の追加。

2012/11/29 版、2013/05/13 版の変更点

- ・ともにExcel2010以降の、条件付書式の仕様変更への対応。

2012/11/09 版の変更点

- ・細かな仕様の修正。

2012/08/16 版の変更点

・スーパーファイナルの廃止に伴い、マクロ処理のルーチンの一部が削除されたが、それを呼び出す部分が残っていたため、予選から後のラウンドの競技順生成ができないバグを修正。

2012/06/26 版の変更点

・高度記録入力時に、サフィックスを数値と同時に入力すると自動的に分離する（「記録」欄の左側のセルに「18+」と入力すると、左側のセルに「18」が、右側のセルに「+」が入力される）が、すでにサフィックスが入力されている場合に、サフィックスのない数値を入力すると既存のサフィックスを消去する（左側のセルに「18」、右側のセルに「+」が入力されている状態で、左側のセルにサフィックスの無いデータ＝「18」や「top」を入力すると、右側のセルが空欄になる）仕様に変更。

同時に「-」（マイナス）のサフィックスを入力できないように変更。

2012/06/21 版の変更点

- ・最終成績の決勝進出者の順位が、正しく表示されないことがあるのを修正。
- ・最終成績の時間記録が、存在しない場合は「00:00」ではなく空白になるように修正。

2012/06/20 版の変更点

・IFSCルール2012に対応し、スーパーファイナルを無くして、決勝の成績要素に時間記録を加えました。同時に、「決勝成績」と「スーパーファイナル」のシートも削除しました。

・なおルール2012で従来のマイナス（タッチ）が廃止されましたが、マイナスへの対応は削除していません。入力しなければすむ話なので。

2011/11/13 版の変更点

・総合成績の準決勝のサフィックスが正しく表示されないバグのフィックス。

2011/05/05 版の変更点

・スーパーファイナルで全選手のデータが入力されていない段階で、総合成績の表示が成績順にならないバグのフィックス。

2011/03/22 版の変更点

・データの無い行の表示/非表示の切り替えをトグルではなく独立させました。競技順に名前のある選手がキャンセルした場合など、成績の下端にデータの無い行が生じます。これを隠すのに従来は一度全ての行を表示してから不要な行を隠していましたが、メニューの「必要な行のみ表示」だけでこれができるようにしました。

2010/08/21 版の変更点

・予選ラウンドの総合成績が選手名簿上の人数より1人少なくなるバグの修正。

2010/05/01 版の変更点

・選手名簿上で2番目のルートの競技順を自動生成されるものを使わず、手動で書き換えられるようにしました。また準決勝以降のラウンドの全データが入力されないと、最終成績が正しく表示されないバグの追加修正もおこなっています。

2010/01/01 版の変更点

・準決勝以降のラウンドの全データが入力されないと、最終成績が正しく表示されないバグを修正しました。

2009/8/28 版の変更点

・ラウンド数の変更後、2ラウンドでの決勝進出者数指定がうまくできないバグを修正しました。

・入力が必要なセルへのアクセスの禁止をメニューで変更しても、またすぐに戻ってしまうバグを修正しました。

2006/12/26 版の変更点

・入力が必要なセルへのアクセスの可否をメニューで変更できるようにしました。00o版は2006/9/14のままです。

2006/9/14 版の変更点

・競技順作成時に、ダイアログで進出者数を指定できるようにしました。

・メニューダイアログを廃止。

2006/7/21 版の変更点

・SuperFinalで、2006年のUIAAレギュレーションに準拠し所要時間を考慮できるようにしました。

・データ入力が必要な部分以外のセルへアクセスできないようにしました。

2006/7/8 版の変更点

・QuarterFinalの競技順作成方法を、2006年のUIAAレギュレーション準拠に改めました。